

(別添資料1)

事業所名

SAL

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

1 月

22 日

| | | | | | |
|-------------|--|---|---|--------|--|
| 法人 (事業所) 理念 | 私たちは、社会人として世の中に貢献し、 私たち自身と、私たちが縁する全ての人たちのしあわせの実現を、めざします。 | | | | |
| 支援方針 | 子供たちが自立し、自分自身の未来を輝かせるためのサポートを行います。 ・一人ひとりの学力や状況に応じた個別の「学習支援」。・基礎的な生活動作や、将来の自立に向けて必要な習慣の「習得支援」。 ・遊びや様々な活動を通して、ご家族以外との「人間関係構築支援」。・ご家族が安心できる、こころ休まる時間を提供。 | | | | |
| 営業時間 | 15 時 | 15 分から | 21 時 | 15 分まで | 送迎実施の有無 あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | ・身だしなみを整える、身の回りの整理整頓する、持ち物の管理と片付ける、季節に応じた衣服の調節など、必要な力が身につくように支援します。 | | | |
| | 運動・感覚 | ・学習中の姿勢保持(座位)の為に必要な体幹を意識した運動や、座位保持のために補助具の使用することで、学習に集中して取り組めるように支援します。 ・運動を通じて怒りや不安などの感情をコントロールする能力の向上を目指します。 | | | |
| | 認知・行動 | ・学習の支援をします【①宿題のサポート、②事業所での学習課題(読み書き・計算・読解など)、③学内考査や検定試験(漢検、数検、英検)のサポート】 ・スケジュールの支援します(提出物や締切日までの取り組み方や日数を考える、1日の予定を考える)。 ・日常生活に必要な力が身につくように支援します(漢字(特に読み)ローマ字、時計を読む、時間から分、メートルからセンチなどの単位変換など) | | | |
| | 言語 コミュニケーション | ・小集団での活動やSSTを通じて、自分の気持ちを言葉で表出できるように、また相手の考えを受容できるように支援します。 ・自己紹介、他己紹介、気持ちを表現、自分の夢、やりたいことのプレゼンテーションなど自身の思いを言語化できるように支援します。 | | | |
| | 人間関係 社会性 | ・他者と良好な関係が築けるように支援します (挨拶、友だちや大人とのコミュニケーション、小集団への参加、友だちの誘い方、友だちからのお誘いの断り方など) ・社会生活に必要な力を獲得できるように支援します。 (ルール理解、ルールを守る、集団活動への参加、周囲に合わせて行動・時間を見て行動する、時間を守るなど) | | | |
| 家族支援 | ・進路に関するガイダンスや個別の面談の実施 ・学校生活や日々家庭での困りごとについての相談援助 ・普段の様子に変化に対して保護者との情報共有 | 移行支援 | ・必要に応じて学校と情報共有し、役割分担について協議、場合によっては学校へ訪問し、利用者とのかわり方を共有する。 | | |
| 地域支援・地域連携 | ・地域のイベント(お祭り等)に参加し、交流を図る。 ・関係機関と定期的に連携会議を開催し、情報共有と役割分担について協議する。 | 職員の質の向上 | ・入社時の本部研修実施、その後現場にて本部職員によるフォローアップ研修実施。 ・1か月に1回以上の事業所内研修実施。 | | |
| 主な行事等 | 月1回、事業所内での調理イベント、外出イベントを実施(日曜日に開催) 季節のイベント：クリスマス会、餅つき、卒業式、ハロウィンなど 社内イベント：農業体験、よしもとスポーツフェスティバルの参加 | | | | |